



いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和 5 年 8 月 18 日
札幌管区気象台

令和 5 年度北海道防災気象講演会の開催について

10 月 1 日（日）に令和 5 年度北海道防災気象講演会「北海道における津波防災の現在・過去・未来－北海道南西沖地震から 30 年、十勝沖地震から 20 年－」を開催します。

■開催目的

令和 5 年は、平成 5 年（1993 年）北海道南西沖地震から 30 年、平成 15 年（2003 年）十勝沖地震から 20 年となります。これまでの津波防災を振り返り、依然残されている課題を再確認しつつ、日本海溝・千島海溝周辺に切迫する巨大地震津波や日本海・オホーツク海の津波について、冬季の対策を含め北海道における今後の津波防災のあり方を展望することで、津波避難に対する意識向上を図り、被害軽減につなげるため、10 月 1 日（日）に令和 5 年度北海道防災気象講演会を開催します。

■開催日時及び開催場所等

日 時：令和 5 年 10 月 1 日（日）14:00 から 16:30

開催場所：北海道大学学術交流会館 講堂（札幌市北区北 8 条西 5 丁目）及び
Zoom ウェビナーによるオンライン配信

定 員：会場 200 名、オンライン 300 名（参加無料、事前申し込み制）

■参加申し込み：

別紙チラシ記載の申し込みフォームより 9 月 22 日（金）までにお申し込みください。

■ホームページ URL：

<https://www.data.jma.go.jp/sapporo/event/kouenkai2023.html>

問合せ先：総務部業務課広報係 毛利、金盛
電話：011-611-3217



■プログラム

14 時 00 分～ 開会挨拶 札幌管区気象台長 室井 ちあし

14 時 05 分～ 講演

- ・「北海道周辺の地震津波リスクについて」

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター教授 高橋 浩晃

- ・「気象庁の津波警報等について」

札幌管区気象台気象防災部地震情報官 阿南 恒明

14 時 45 分～ 津波紙芝居

- ・「あの坂へいそげ」

命を守る大切さを語りつなぐ代表 三浦 浩

15 時 10 分～ パネルディスカッション

- ・「津波から命を守る ―北海道の津波防災とは―」

コーディネーター

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター教授 高橋 浩晃

パネリスト

札幌管区気象台気象防災部地震情報官 阿南 恒明

命を守る大切さを語りつなぐ代表 三浦 浩

NHK 札幌放送局メディアセンター長 菅井 賢治

蘭越町防災監 泉 政秀

日本赤十字北海道看護大学災害対策教育センター教授 根本 昌宏

16 時 30 分 閉会

■主催：札幌管区気象台

後援：北海道開発局、北海道、蘭越町、北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター、日本赤十字北海道看護大学災害対策教育センター、NHK 札幌放送局、（一社）日本損害保険協会北海道支部、地球ウォッチャーズ―気象友の会―